

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	11,987,072	流動負債	18,024,743
現金及び預金	233,433	買掛金	3,707,300
売掛金	7,526,532	関係会社短期借入金	7,413,502
商品	417,792	1年内返済予定の 関係会社長期借入金	150,000
仕掛品	38,628	リース債務	154,647
貯蔵品	5,718	未払金	3,279,071
前払費用	837,679	設備未払金	651,413
繰延税金資産	249,691	未払費用	189,197
未収入金	1,009,184	未払法人税等	343,571
立替金	1,789,325	前受金	201,261
その他	60,436	預り金	1,321,947
貸倒引当金	△ 181,350	前受収益	2,065
固定資産	22,194,085	賞与引当金	412,710
有形固定資産	15,103,981	役員賞与引当金	17,575
建物	3,351,745	その他	180,479
構築物	2,246,783	固定負債	1,399,748
機械及び装置	4,213,713	リース債務	902,258
工具、器具及び備品	2,668,158	退職給付引当金	274,216
土地	1,365,364	役員株式給付等引当金	12,572
リース資産	983,967	その他	210,701
建設仮勘定	274,248	負債合計	19,424,491
無形固定資産	3,920,371	純資産の部	
ソフトウェア	1,358,238	株主資本	14,040,388
リース資産	3,699	資本金	1,221,481
その他	2,558,434	資本剰余金	1,432,502
投資その他の資産	3,169,731	資本準備金	1,432,502
投資有価証券	1,752,721	利益剰余金	11,386,405
関係会社株式	213,330	利益準備金	11,160
出資金	30	その他利益剰余金	11,375,245
破産更生債権等	132,423	別途積立金	270,000
長期前払費用	559,189	繰越利益剰余金	11,105,245
繰延税金資産	52,408	評価・換算差額等	716,277
差入保証金	586,020	その他有価証券評価差額金	716,277
その他	6,030	純資産合計	14,756,665
貸倒引当金	△ 132,423	負債・純資産合計	34,181,157
資産合計	34,181,157		

損 益 計 算 書

〔 自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日 〕

(単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		54,141,247
売 上 原 価		36,106,810
売 上 総 利 益		18,034,437
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		16,158,397
営 業 利 益		1,876,040
営 業 外 収 益		
受 取 配 当 金	12,428	
補 助 金 収 入	7,802	
保 険 配 当 金	10,873	
受 取 保 険 金	15,058	
そ の 他	12,245	58,409
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	36,458	
債 務 引 受 手 数 料	7,367	
債 権 流 動 化 手 数 料	6,921	
そ の 他	7,237	57,984
経 常 利 益		1,876,465
特 別 利 益		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	77,216	
移 転 補 償 金	26,565	
そ の 他	1,054	104,836
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	158,565	
減 損 損 失	45,844	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	5,136	209,546
税 引 前 当 期 純 利 益		1,771,755
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	535,000	
法 人 税 等 調 整 額	75,620	610,620
当 期 純 利 益		1,161,134

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式…………… 移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のあるもの…………… 期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直
入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のないもの…………… 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・仕掛品

通信機器…………… 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下によ
る簿価切下げの方法により算定）

上記以外…………… 個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿
価切下げの方法により算定）

貯蔵品…………… 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下によ
る簿価切下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物…………… 2年～50年

構築物…………… 2年～45年

機械及び装置…………… 2年～9年

工具、器具及び備品…………… 2年～20年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

市場販売目的のソフトウェア…………… 3年

自社利用目的のソフトウェア…………… 3年～5年

上記以外の無形固定資産…………… 15年

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支払いに備えるため、将来の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支払いに備えるため、支給見込額を計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（15～18年）による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（14年～18年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

(5) 役員株式給付等引当金

役員株式給付規程に基づく役員等への親会社株式等の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の負担見込額に基づき計上しております。

4. 完成工事高及び完成工事原価の計上基準

当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については工事進行基準を適用し、その他の工事契約については、工事完成基準を適用しております。なお、工事進行基準を適用する工事の当期末における進捗度の見積りは、原価比例法によっております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額	24,031,901千円
2. 偶発債務	
債権流動化に伴う買戻義務	419,999千円
3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務（区分表示したものを除く）	
短期金銭債権	74,770千円
短期金銭債務	183,428千円
4. 取締役、監査役に対する金銭債権及び金銭債務	
金銭債務	70,100千円

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

ソフトウェア償却	154,661千円
賞与引当金	123,400千円
貸倒引当金	93,818千円
退職給付引当金	81,990千円
減損損失	57,884千円
未払事業税	30,626千円
役員退職慰労金	20,959千円
前受金	19,151千円
その他	<u>47,908千円</u>
繰延税金資産小計	630,402千円
評価性引当額	<u>△29,952千円</u>
繰延税金資産合計	600,449千円

繰延税金負債

その他有価証券評価差額金	<u>△298,349千円</u>
繰延税金負債合計	<u>△298,349千円</u>
繰延税金資産の純額	<u>302,100千円</u>

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容(注1)	取引金額	科目	期末残高
親会社	㈱TOKAIホールディングス	被所有 直接 100.0%	経営管理の委託、役員 の兼任	資金の貸借 取引	1,822,134	関係会社 短期借入金	7,413,502
						1年内返済 予定の関係 会社長期借 入金	150,000
				支払利息	23,593	未払金	5

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 資金の貸借取引につきましては、CMS基本契約に基づき残高が毎日変動するため、取引金額につき純増減額を記載しております。なお、㈱TOKAIホールディングスが市場金利を勘案した合理的な利率を設定しております。

2. 兄弟会社等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容(注1)	取引金額(注2)	科目	期末残高
親会社の 子会社	㈱ザ・ トーカイ	なし	データ伝送サ ービスの提 供、システム 開発・保守、 情報処理・運 用受託、シス テム商品・製 品販売、クレ ジット利用代 金等の回収代 行、オフィ スの賃借、役 員の兼任	クレジット 利用代金等 の回収代行	3,487	立替金	891,127
						未収入金	581,328

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) クレジット利用代金等の回収代行についてはクレジットカードの利用等による手数料を取引金額として記載しております。なお、期末残高には顧客からの回収代行総額を記載しております。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額	401円12銭
1株当たり当期純利益	31円56銭